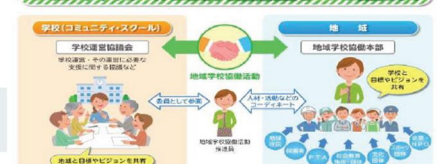


千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第19号 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の連携 について
2020年10月1日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進」
千葉県教育委員会では、学校と地域住民が力を合わせて地域課題に取り組むことができる「コミュニティ・スクール」と地域と学校が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な推進を図っています。

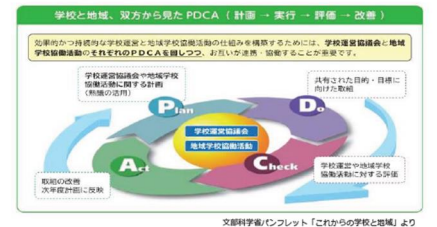
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との取組のしくみ



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるためには…

まず、関係者で目標やビジョンを共有することが重要で、学校運営協議会がその役割を果たします。その結果を踏まえ、幅広い地域住民等が参加することによって、教育活動や地域学校協働活動の充実や活性化につながります。

学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に推進することで、相乗効果を発揮し、学校運営の改善と地域づくりに資する活動が盛んになっていくことが期待されます。



千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第17号 放課後子供教室版
2020年2月21日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会

放課後子供教室は、地域住民や各種団体の協力を得て、学習やスポーツ・文化活動、交流活動など様々な活動を実施しています。
当委員会が指導スタッフ等を対象に開催している研修講座のアンケートには、「子供たちが関心を持つ活動プログラムを充実させたい」、「プログラム作りについて知りたい」という声が多く寄せられています。
このような声を受けて、過去に発行したボランティアだよりにおいても、「プログラム作り」について紹介しておりますが、今年度では、千葉県が各企業や団体等の協力を得て実施している教育プログラムの一例をご紹介します。
これ以外にも、金融庁では財政・金融等についての講演会の開催を弁護士会では法教育プログラムを設定するなどの取組を行っています。学校ではふくふくや体験することができない専門家の活用や考え方を教えることは、子供たちにとって意義のあることではないかと思えます。
当委員会では、地域住民の皆さんの放課後子供教室への参加に加えて、国等の行政機関や各企業の参画、市町村をまたいだ放課後子供教室の実施を推進しています。
活動プログラム作りに関心のある方として活用してください。

千葉県が各企業や団体等の協力を得て実施している教育プログラムの一例

内容	目的	活動プログラムの例	問い合わせ先
環境教育	県民、学校、地域等における環境学習及び環境保全活動の支援	1 地球温暖化（気候変動、再生可能エネルギー等） 2 自然・生物（自然環境の保全・生物多様性等） 3 循環型社会（廃棄物の削減・食品ロス等） 4 大気・水環境（大気汚染防止・河川等の水質等）	千葉県環境生活部 環境課社会推進課 環境保全活動推進班 043-223-4144 ちば環境学習応援団
	食育教育	「ちびの恵み」を取り入れたパラス生活のよみ 食生活の良し悪し 食生活の実践	1 食生活の改善（パラスの取れた食生活の相談・指導等） 2 食品廃棄・加工（食品廃棄、工場廃棄等） 3 その他「食」や「農」に関するもの（畜産産業施設・体験等）
交通安全教育		交通ルールや交通マナーの向上を図る	1 交通安全に対する必要な知識、交通ルールや交通マナーに関する講話 2 自転車や安全運転に関する講話 経験豊富な講師（交通安全教育推進員）を派遣いたします。（講師料は無料ですが、講師の交通費等の実費は負担願います。）

地域のコミュニティ・スクール導入に向けた取組の紹介

今回は中核市の柏市教育委員会の取組をQ&A方式で紹介します。

- Q1 現在のコミュニティ・スクールの状況を教えてください。
A1 令和元年度よりモデル校として4校2中学校区で導入を開始し、令和2年度末までに21校で11の学校運営協議会が導入されます。柏市では令和5年度までに市内小中学校63校全校で導入を予定しており、単独校での導入や中学校区での導入、地域と学校の実態に合わせて柔軟に対応しています。
- Q2 コミュニティ・スクールの導入に向けて、どのような取組を行っていますか。
A2 まず、先進市への視察を行いました。また、平成30年度には、学校運営協議会設置に向けて「柏市学校運営協議会設置運営規則」を制定しました。令和元年度には「柏市コミュニティ・スクールガイドライン」を策定しています。導入を進めています。市内各小中学校への説明をはじめ、学校協議会、地域団体、社会教育委員会など関係各所への説明も進めています。今後は、さらに市長部局との連携の可能性を構築しながら、設置された学校運営協議会の運営及び新規設置に向けたサポートを行っていきます。
- Q3 取組の中で課題となっていることはありますか。また、どのように解決しましたか。
A3 学校現場においては、コミュニティ・スクール導入による学校の変化、効果がすぐには見えないため、導入するメリットを感じづらいという声もあります。このため、個々の学校の特色を大切にしながら、徐々に進めていくように各学校へ働きかけています。地域人材については、概ね同じような学校や地域で働いていることが多いので、負担が増えることを懸念しています。この活動の周知と理解者を得るため、広報活動の強化が必要と考えます。一方、学校内でも、教職員の負担が増えるのではないかと懸念が広がります。要請があれば、市教育委員会の担当者等がすぐに学校に出向いてコーディネートを行い、教職員と地域をつなぐ取り組みを行っています。

「コミュニティ・スクールや地域連携活動」についてもっと知りたい方は
（文科科学省・厚生労働省合同ホームページ）
<http://manabi-mirai.next.go.jp> **学び未来** で検索

【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL:043-223-4069

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第20号 放課後子供教室 について
2020年12月21日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会

千葉県教育委員会では、放課後等における全ての子どもを対象とした安全・安心で多様な体験・活動を行うため、市町村と連携しながら、小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得ながら学習やスポーツ、交流活動などを行う「放課後子供教室」の取組を推進しています。

県内では、こんな取組をしています！

- ・工作教室 ・読み聞かせ ・マジック教室 ・緑日 ・ゲーム大会 ・書道教室
 - ・ミニ運動会 ・英語教室 ・科学遊び ・短歌 ・ソフトテニス ・バドミントン
 - ・図画 ・料理 ・映画会 ・お菓子作り ・ヨガ ・スポーツ教室 ・生け花
 - ・焼き芋 ・季節の行事 ・お泊り会 ・流しそうめん ・基礎学習 ・よさこい鳴子
 - ・種蒔き ・ドローン ・手話 ・ネイチャーゲーム ・パソコン ・カード遊び
 - ・絵手紙 ・シーカヤック ・絵画 ・落語教室 等
- ※「第1次調査報告書」一部抜粋

令和2年度「新・放課後子ども総合プラン」指導スタッフ等研修会

12月17日（木）に千葉県教育委員会において令和2年度「新・放課後子ども総合プラン」指導スタッフ等研修会を開催しました。主な内容として、江戸川大学名誉教授の柳井耕典先生から「放課後活動スタッフが必要とする地域とコミュニケーションスキル」という題での御講演と今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、参加人数が減少しているが、コロナ禍でも、Withコロナ・Afterコロナの取組として八市教育委員会の事例を発表していただきました。



- 【参加者の声】
- ・虐待、虐待など、様々な背景の子供達に向き合うにタイムリであり、貴重な時間となりました。（発言者）
 - ・「How to」に盛り込まれた姿勢や実践力へ訴えかけていくことがよくわかりました。
 - ・とても参考になりました。常識と思っていることも、改めて考え直してみる必要があると感じました。
 - ・学習支援を中心とした取組が参考になりました。予算的な面でも指導員の増員が難しい点など、どの教室でも課題に直面していることがわかりました。
 - ・他市の具体的な運営の取組を知り、本市でも取り入れられる内容があったので、取り組んでみたいと感じました。
- ＜実践発表について＞

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第18号 地域未来塾・地域学校協働本部版
2020年3月12日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会

千葉県教育委員会では、地域と学校がパートナーとなり、地域全体で子供の成長を支え、地域を推進する「地域学校協働活動」を推進しています。
令和元年度は、「地域未来塾」と「地域学校協働本部」に係る文科科学大臣表彰を実施しています。

「地域未来塾」～地域の方で学力UP！～

地域未来塾とは？
教員OBや大学生など地域住民等の協力により、中学生等に対して学習習慣の確立と基礎学力の定着を目的とした原則無料の学習支援です。

実施している市町村は？

千葉県では平成27年度から、国・県の補助事業「地域学校協働活動推進事業」の一として「地域未来塾」が始まりました。年々、実施市町村が増えています。
令和元年度は、8市町31ヵ所で地域未来塾が実施されています。実施市町村は、
・浦安市（12） ・松戸市（1） ・野田市（1） ・山手市（1）
・酒井町（1） ・成田市（1） ・成田市（3） ・富津市（1）

「栄町」の取組紹介！

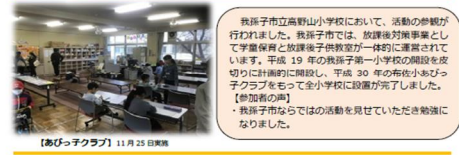
栄町では、中学生を対象に数学・英語の学力向上と英検・英検のチャレンジをめざした「栄町未来塾1栄町フューチャークール（サタデーわくわく）」を平成30年度から実施しています。
対象：対象：中学1～3年生の希望者
実施日：月2回・土曜日（2時間、学年別）
実施場所：栄中学校
学習内容：英検・英検のテキストを利用した一斉・個別学習
講師：元教員、地域学習支援ボランティア、教育委員会職員
参加費：無料
・英語を覚えたり、文法を解けるようになりたいという声が多く、
・次回も英検にチャレンジしたい、もっと上の級に合格したい、
・英語に参加できてよかった。学習の楽しさが分かるようになった。

「地域未来塾」についてもっと知りたい方は
（文科科学省・厚生労働省合同ホームページ）
<http://manabi-mirai.next.go.jp> **学び未来** で検索

地域学校協働活動推進員研修講座の発表事例の紹介

10月27日～12月2日まで各教育事務所管内で地域学校協働活動に関する研修講座が全7回開催されました。そのうちの放課後子供教室に関する3講座の様子を御紹介します。

教育委員会において、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、映像視聴という形式で実施しました。個別の放課後子供教室は平成29年9月から開始され、3年が経過しました。前期活動だけではなくイベント的な活動も行われ、取り組み内容の充実を図っています。
【参加者の声】
・地域をあげて子供たちの健全成長に寄与し、成長を見守っていく姿勢が素晴らしい、とてもうれしく思います。



全日本ボール（市川市八幡市民会館）において、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、映像視聴という形式で実施しました。市川市の放課後子供教室は委託による運営が6校、市の直営が9校あります。各教室において、活動プログラムが工夫されており、研修会当日は工作教室で作成された実物を展示していただきました。
【参加者の声】
・市川市の雰囲気や内容に新鮮さを感じました。工作も「ぜひ、子どもたちに教えよう」と思いました。

「コミュニティ・スクールや地域連携活動」についてもっと知りたい方は
（文科科学省・厚生労働省合同ホームページ）
<http://manabi-mirai.next.go.jp> **学び未来** で検索

【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL:043-223-4069

「地域学校協働活動」推進にかかる文科科学大臣表彰について

この表彰は、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を推進する活動（地域学校協働活動）のうち、その内容が他の模範と認められ、令和元年度に受賞された2つの活動を御紹介いたします。

進歩学習はまっころふ・はまっこサポート（市川市）

ふるさとを愛し、自ら夢を持ち、心豊かにたくましく生きる 進歩っ子
平成25年度、前身の進歩小学校に「学校支援コーディネーター」が配置され、学校支援を中心に活動がスタートしました。平成26年度からは市内の小・中学校で活動がスタートした「進歩っ子」の取組と同時に、学校運営協議会が設置され、地域と学校との連携協働体制が一層強化されました。進歩っ子の独自の教育活動である「進歩ふるさと防犯隊」は、地域住民や地元企業の協力を得ながら、ふるさとを愛する心と防犯に関する理解を深め、地域に根ざした人材育成に取り組んでいます。
また、進歩っ子を会場に地域住民を対象とした公開講座「はまっこ・夢・大学」を年4回開催しています。講義後は、「はまっこサポート」の活動について説明し、新たなボランティア人材の裾野を広げています。

陸沢町地域学校協働本部（鹿沼市）

子どもと地域を一緒に、地域と学校が一体となり、子供たちの健康や成長と地域の教育力の向上を
陸沢町地域学校協働本部は子供たちの健康や成長と地域の教育力の向上を図ることを目的に、平成26年度から活動を開始し、平成30年度4月1日現在約100名が参加する学校運営協議会が設置されました。「ともに学び」の合言葉のもと、「まなび」「行事」「安全」「環境」の4つの専門部会に分かれ、授業補助、行事支援、サポーター、校務、スクールガードの業務、林業体験、図書整理など多様な活動が行われています。
児童にとって地域の文化は、町の歴史や自然の新たな発見につながっています。また地域の文化としては、児童と一緒に活動することを通して、地域を愛する心を感じられる環境を整えています。

【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL:043-223-4069